

東京9条まつり プレ企画

現地

温泉つき

五日市憲法草案 再発見 ツアーにご参加ください

渋谷区が村だったころ、山村の五日市はすでに町でした。青年たちが討論して、千葉卓三郎が書き上げた「五日市憲法草案」。今から約130年前のことです。しかし、この「草案」はこの地の深澤家の土蔵（写真）の中で眠り続けていました。発見されたのは87年経った1968年です。204条で構成された草案は、三権分立を明確にし、「国民の権利」細かく規定している「民主憲法」でした。自由民権運動の中で起草され、現憲法と地下水脈でつながっている「五日市憲法草案」を再発見する現地ツアーにおいでください。地元の研究者・鈴木富雄さんの解説付きです。



9月19日(日) 午前10時、武蔵五日市駅前集合

- ◆ツアー概要：午前中は徒歩(全行程約3km)でゆかりの地を巡ります。午後は用意した車に分乗し深澤家跡(往復約10km)からA組は瀬音の湯で入浴して、帰りは路線バスで武蔵五日市駅に。B組は温泉に行かず武蔵五日市駅へ。
- ◆費用：資料代1000円、ほかに入浴料800円・食事代等が必要です。
- ◆主催：あきる野9条の会 (事前の申込みが必要です。裏面もご覧ください)

多彩な催し 東京9条まつり あきる野からバスで参加しましょう



11月13日に大田区産業プラザで行われる「東京9条まつり」。あきる野から大型バスを借り切って参加します。まつりの成功のために1枚1,000円の「成功協力券」(個人募金)を普及します。参加できない方にもお求めいただきたいと思えます。「まつり」については裏面もお読みください。

韓国併合100年「東北ツアー」 23名が参加して各地を訪ねる



一行は伊藤博文暗殺の罪で処刑された安重根(アン・ジュンゴン)とその遺影を持ち帰った千葉十七の顕彰碑がある栗原市の大林寺を訪ね、住職から説

明を受けました。五日市憲法草案を起草した千葉宅三郎の生誕の地・栗原市では「タクロン公園」、旧志波姫町役場前の記念碑(写真)を見学。また、シベリア出兵の際現地で反戦活動をした佐藤三千夫の記念碑などを訪ねました。7月11日～12日に「東北ツアー実行委員会」が主催しました。

再上映「いのちの山河」に200名

6月12日夜秋川キララホールで行われた映画「いのちの山河～日本の青空Ⅱ～」再上映会には200人が参加しました。上映前に佐藤眞子さんが映画の主題歌を披露し好評を博しました。参加者は「途切れなく見られて、さらに感動しました」などと感想を述べていました。これで、あきる野市での同映画の鑑賞者は合計1,250人となりました。

「横田基地の撤去を求める西多摩の会」が第3回総会開らく

総会は、7月31日、羽村コミュニティセンターで開催され56人が参加しました。

日本平和委員会常任理事の川田忠明さん(写真)が「核兵器のない世界へ次のステップをNPT再検討会議と世界を動かした市民社会」と題して講演しました。総会では、松山代表や来賓あいさつ、霍田事務局長の横田基地をめぐ



る最近の情勢と16ヶ月続けてきた「座り込み行動」など09年度の取り組みの経過が報告され、10年度の活動方針も採択されました。

原水爆禁止国民平和行進 炎天下の中、あきる野を行く

7月22日、檜原村役場からあきる野市五日市庁舎へて日の出町役場到着、翌日は日の出町役場からあきる野市役所をへて福生公園まで猛暑の中をリレーしながら行進しました。写真は市役所を出発する平和行進。



核の傘から平和の傘へ

原爆の日である6日を前後してパンギムン国連事務総長が広島、長崎を訪問しました。事務総長は、「私たちはともに、グラウンド・ゼロ（爆心地）から『グローバル・ゼロ』（大量破壊兵器のない世界）を目指す旅を続けている」「被爆者の方々が生きている間に、その日を実現できるよう努めよう」と核兵器廃絶の早期実現を訴えました。秋葉忠利広島市長は平和宣言で「核の傘」から

の離脱、「核兵器禁止条約締結の音頭をとる」ことを日本政府に求めました。これに対して菅首相は「大量破壊兵器の拡散の現実もあり、核抑止力は我が国にとって必要」と言明。式典で首相は「唯一の被爆国が道義的責任を果たし、国際社会とNGOや市民社会の意見を尊重する」と述べたのですから、「核の傘」からの離脱を真剣に考えることが、「核のない世界」への第一歩となるのではないのでしょうか。

映画「加藤周一 幽霊と語る」

2008年12月亡くなった加藤周一さんが最後に試みたのは幽霊たちとの対話でした。幽霊とは“決して意見が変わらない”戦時中に共通性を感じた源実朝や学徒出陣で若い命を落とした友人などです。7月30日立川で、8月21日八王子でこのドキュメンタリー映画が上映され好評でした。東京9条まつりでも上映されます。



事務局より

- ◎ 定例サポーター会のお知らせ：定例会は毎月第2土曜日（9月は11日）の10：30～、市役所1階ロビーで行います。ご出席をお待ちしています。
- ◎ あきる野9条の会賛同署名：累計 922名。
- ◎ ホームページの閲覧：8月中旬で4000を越えました。新たに「五日市憲法草案と東京9条まつり」のページを設けました。[あきる野9条の会](#) [検索](#)で見られます。



五日市憲法草案 再発見ツアー

主な見学地：午前には卓三郎が教師をした勸能学校跡、草案資料が展示してある五日市郷土館、青年が学んだ開光院、草案の碑（写真）、内山安兵衛墓地などを見学。昼食後、草案が発見された深澤家跡を見てA組は秋川渓谷・瀬音の湯（温泉入浴）へ。B組は瀬音の湯に行かず、五日市駅へ。

- **日時：9月19日（日） 武蔵五日市駅前午前10時集合**
- **資料代：1000円。ほかに入浴料800円、食事代等がかかります。**
- **主催：あきる野9条の会 後援：五憲の会 「五日市憲法を東京の宝に」の会（あきる野9条の会、東大和9条の会、練馬・光が丘9条の会）で構成**

問合せ申込み：事務局：前田（042-558-7857）、締め切り：9月11日、募集人員30名程度。

東京・9条まつり 2010年11月13日（日）

9-Jo Day in Tokyo 大田区産業プラザPIO

九条の会東京連絡会が中心になって11月13日大田区産業プラザを全館借り切って多彩な催し物を行います。あきる野9条の会は、東大和九条の会、光が丘9条の会と「五憲の会」をつくり、五日市憲法草案のイベント（講演や紙芝居、ビデオの上映）を企画して

います。プレ企画として「再発見ツアー」も行います。また、ブースを借りて展示や物品販売を行います。あきる野から大型バス（45人乗り）で参加します。みなさんも参加しませんか？「成功協力券」を普及中です。 ※「東京9条まつり」は、東京で憲法9条を守る運動、平和・民主主義・人権などの課題に取り組んでいる個人や団体が一堂に会して、自ら主人公となって発信し、より多くの人々をつながり合うための企画です。たくさんの自主企画を持ち寄って、多種多彩な催しのデパートにしたいと思えます。楽しく賑やかな「まつり」につくり上げましょう。 ※チラシを同封しましたのでご覧ください。